

# 第1回協議会・ワーキング・社会実験 の振り返り

## <目 次>

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| 1. 第1回協議会の開催概要          | .....P.1~2  |
| 2. 第1~5回ワーキンググループの開催状況  | .....P.3~5  |
| 3. 社会実験(ニーズ調査)の開催状況     | .....P.6~7  |
| 4. アンケートの結果             | .....P.8~10 |
| 5. 関係者へのヒアリング結果         | .....P.11   |
| 6. ロゴマークの検討について         | .....P.12   |
| 7. 四万十川かわまちづくり これまでの取組み | .....P.13   |

### ■ 第1回協議会の開催概要

#### 開催概要

■ 日 時：令和4年7月8日（金） 15：30～17：00

■ 場 所：四万十市防災センター

■ 出席者：四万十市長  
中村商工会議所 会頭  
中村河川国道事務所 所長  
高知県幡多土木事務所 所長  
四万十市 第二副市長  
中村地区区長会 会長  
入田地区 区長  
四万十川漁業協同組合連合会 会長  
一般社団法人四万十市観光協会 専務理事

■ 事務局：四万十市、中村河川国道事務所

■ 議 事：事務局から以下について説明した。

- ・かわまちづくり支援制度
- ・かわまちづくりの事例
- ・協議会の設立趣旨

その後、以下について審議を行った。

- ・検討体制
- ・基本方針・目標
- ・計画エリア
- ・今後のスケジュール



協議会会長（中平市長）の挨拶



協議の様子

### ■ 決定事項、主な意見等

#### 決定事項、主な意見等

##### ■ 決定事項（基本方針・目標）

四万十川かわまちづくり計画の基本方針とその目標について、以下のとおり決定した。

◆四万十川かわまちづくり計画の基本方針（コンセプト）：

## 「川でつながるひと・まち・未来の創生」

◆四万十川かわまちづくり計画の基本方針の目標：

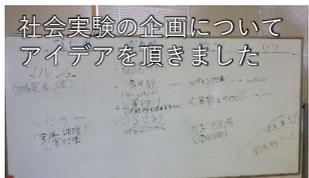
- ・安全・安心に川と触れ合える水辺空間の創出  
（幅広い世代の多くの人々が利用）
- ・地域や事業者などが河川空間を活用した更なる取組みの推進  
（地域や民間事業者などが利活用）
- ・まちと川の魅力の向上を図るとともに回遊性を高め、交流人口の拡大を図る  
（四万十川を訪れた人が利用）

##### ■ 主な意見等

- ・四万十川に親しむことができる整備や水辺づくりを検討いただきたい。
- ・トイレ設備、アクセスのし易さ、駐車場など基本的なことが重要。一般住民の意見も取り入れながら検討を進めて欲しい。
- ・四万十川を中心とした四万十市の発展のためには本計画をぜひとも成功させたい。
- ・活用するスペース、利用するスペース、自然を感じるスペースなどの役割に応じたゾーニングを十分に検討すること。
- ・将来的な維持管理等の継続計画についての議論も進めたい。

### ■各回の開催状況について

第1～第5回の各ワーキンググループの開催状況は以下のとおりです。

開催日・場所		開催状況	
令和4年度	<b>第1回WG</b> 日程：令和4年10月18日 場所：四万十防災センター	<b>【主な議事】</b> ■かわまちづくり制度の説明 ■四万十川かわまちづくり計画検討の説明・事例紹介 ■ソフト・ハード施策アイデア募集のお願い ■現地状況の確認	 会議の様子  現地を歩いて状況を確認しました
	<b>第2回WG</b> 日程：令和4年12月23日 場所：四万十防災センター	<b>【主な議事】</b> ■施策アイデア募集結果の紹介 ■施策検討の前提条件の説明 ■施策の絞り込みに関する意見交換	 グループワークの様子  当面の実施を目指す、「推し施策」が選ばれました
	<b>第3回WG</b> 日時：令和5年1月25日 場所：四万十市役所	<b>【主な議事】</b> ■“推し”ハード施策の具体化に関する意見交換 ■“推し”ソフト施策の具体化に関する意見交換	 会議の様子  施策の具体化に向けて意見をいただきました。
	<b>第4回WG</b> 日時：令和5年2月27日 場所：四万十防災センター	<b>【主な議事】</b> ■“推し”ハード施策の具体化に関する説明 (今後、アンケート等を通じて精査) ■“推し”ソフト施策の具体化に関する意見交換 (社会実験の企画)	 会議の様子  社会実験の企画についてアイデアを頂きました
令和5年度	<b>第5回WG</b> 日時：令和5年7月7日 場所：四万十市役所	<b>【主な議事】</b> ■社会実験の具体化に向けて	 会議の様子  社会実験の具体化について意見を頂きました

### ■ 主な結果

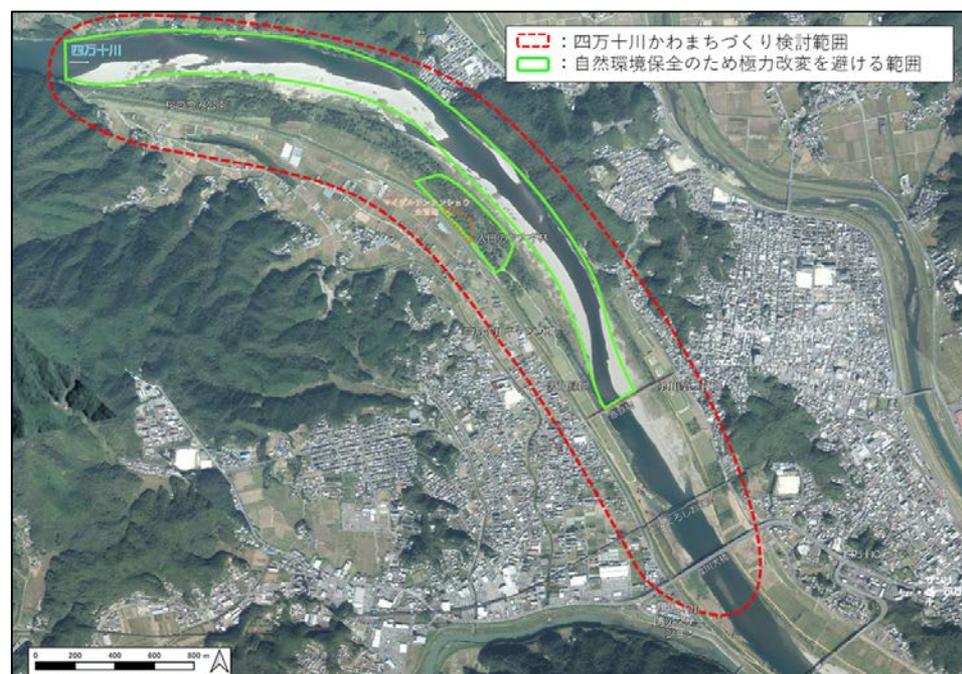
ワーキンググループでは、かわまちづくりの施策の検討にあたり、現状の自然や利用等に配慮し、以下の条件に基づきハード・ソフト施策の検討を行ってきました。

#### 【ハード・ソフト施策の前提条件】

<p>■ 四万十川の自然や景観への配慮</p>	<p>・ 自然環境や景観の保全のため、 ◇アユの産卵場が位置する川の中 ◇四万十川らしい河川環境 (ヤギ林、礫河原、ワド、マイヅルテナンショウ生育地の湿地 等)</p> <p style="text-align: right;">に留意する</p>
<p>■ 四万十川で暮らす人々の営みへの配慮</p>	<p>・ 漁業や観光など四万十川を生業の場にして いる方への配慮</p>
<p>■ 既存施設の再編・活用の優先</p>	<p>・ ハード施策の検討にあたっては、既存施設 の利用状況を鑑み、施設の再編などの検討を 行う</p>
<p>■ 河川管理上の問題が無いこと</p>	<p>・ 河川整備計画などの整合性を考慮し治水と 環境のバランスに留意する</p>

#### 【検討条件によるゾーニング】

自然環境への配慮の観点から、極力改変を避ける範囲を設定しました。



### ■ 主な結果

四万十川かわまちづくり計画における基本方針と前提条件に基づき、ワーキングメンバーにより選定されたハード・ソフト施策（案）

ソフト施策	
分類	施策
既存イベント	入田ヤナギ林菜の花祭り
	しまんと納涼花火大会
良好な環境を将来に向けて守り育てる	・ 四万十川の保全活動（環境保全、自然観察等）
	・ 四万十川の水源林再生
河川空間の賑わいを創出する （イベント等の企画・運営）	・ キッチンカー・マルシェ・日曜市
	・ カヌー大会
	・ スポーツイベント
	・ ライトアップ（赤鉄橋等）
	・ アートプロジェクト
	・ その他多様なイベント
	・ 簡易アスレチックの設置
	・ ヨシ原迷路の設置
	・ 植物公園（花畑）づくり
	・ 川床の設置
	・ 電源設備の提供
	川やまちの魅力を繋ぐ 仕組みをつくる （ネットワーク形成）
・ まちなかとの周遊の魅力化	
・ ウォーキング・サイクリングコースの拡充と活用	

※ハード・ソフト施策（案）については、審議事項となっておりますので具体的な内容は資料2で説明します。

ハード施策	
分類	施策
良好な環境を将来に向けて守り育てる	・ 四万十川の保全活動（散策路の保全等）
四万十川の魅力を活かした新たな場を創出する	・ 水との触れ合いの場の創出
	・ バーベキュー場整備、キャンプ場のリニューアル
様々な水辺利用に資する 利便施設を充実する	・ トイレの整備
	・ 案内板（サイン）の整備
	・ 駐車場の拡充
	・ 野外劇場にもなる広場整備
	・ 船着場の整備
	・ 日陰の整備

## 1 ハード・ソフト施策（案）の必要性の整理

ワーキングメンバーにより選定された施策（案）について市民ニーズを調査しながら、必要性の整理を実施中。

### (1) 既存イベントでのニーズ調査

入田ヤナギ林菜の花祭り・しまんと納涼花火大会の利用者と出店者へニーズ調査を実施

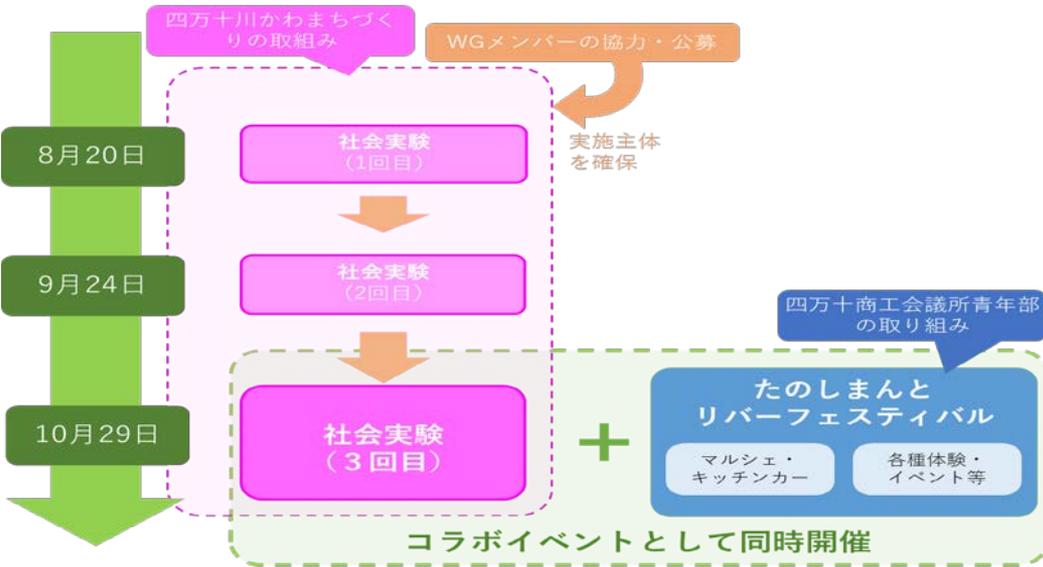
### (2) 社会実験の実施

#### ■ 社会実験の目的

ワーキングメンバーにより選定された施策（案）の試行により、実施上の課題の抽出や来場者へのアンケートによるかわまちづくりに関するニーズ把握を目的とする。



#### ■ 社会実験の検討経緯



【第一、二回開催チラシ】



## ■各回の開催状況について

第1・第2回の社会実験の開催結果及び第3回社会実験の開催予定は以下のとおりです。

実施時期		参加者数	実施メニュー	
令和5年度	8月20日 (開催済)	第1回 社会実験	50名 (16組)	<b>【第1回のみ】</b> ・ヨシ原迷路 ・ヤナギ林クイズラリー
	9月24日 (開催済)	第2回 社会実験	106名 (44組)	<b>【第2回のみ】</b> ・足こぎサップ ・ミニキャンプ体験 (まき割り、火起こし、ロープワーク) ・キッチンカー (コーヒー等飲料)
	10月29日 (予定)	第3回 社会実験	-	・第1・2回社会実験の結果を踏まえ、実施メニューを取捨選択 ※中村商工会議所青年部主催：「たのしまんとリバーフェスティバル」との合同開催



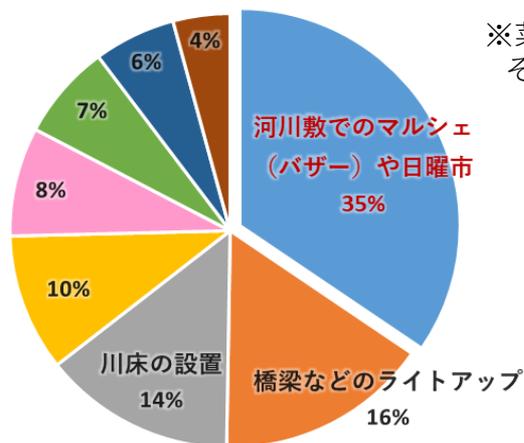
## 4. アンケートの結果

### ■かわまちづくりのニーズに関するアンケート結果（現時点）

社会実験やイベント（菜の花まつり、四万十川納涼花火大会）において実施した。

実施時期	イベント名	アンケート回答数
令和5年2月26日	入田ヤナギ林菜の花まつり	94名
令和5年8月20日	第1回社会実験	18名
令和5年8月26日	四万十川納涼花火大会	93名
令和5年9月24日	第2回社会実験	38名
	合計	243名

### Q. どんな取り組みがあれば利用したいですか？



※菜の花まつり時は1人1つのみ(94名)、  
その他は1人複数回答可とした。(149名)

⇒ マルシェを中心に様々な取り組みが期待されている

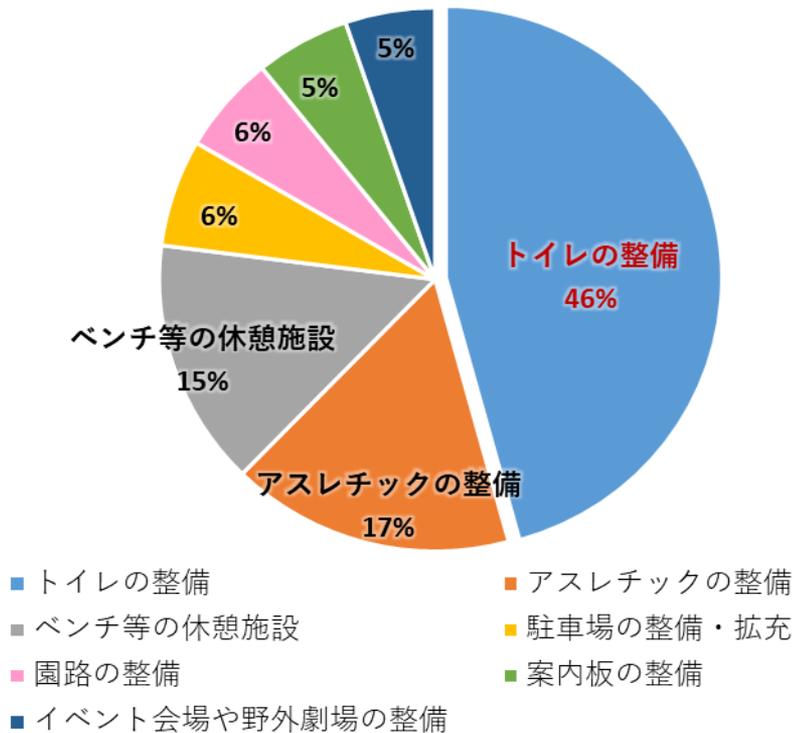
- 河川敷でのマルシェ（バザー）や日曜日
- 橋梁などのライトアップ
- 川床の設置
- スポーツイベント
- カヌー大会
- 川へのアート展示
- 四万十川環境学習
- その他

# 4. アンケートの結果

## ■かわまちづくりのニーズに関するアンケート結果（現時点）

Q. 河川敷の公園施設にあれば良い、改善すべきと思うものは？

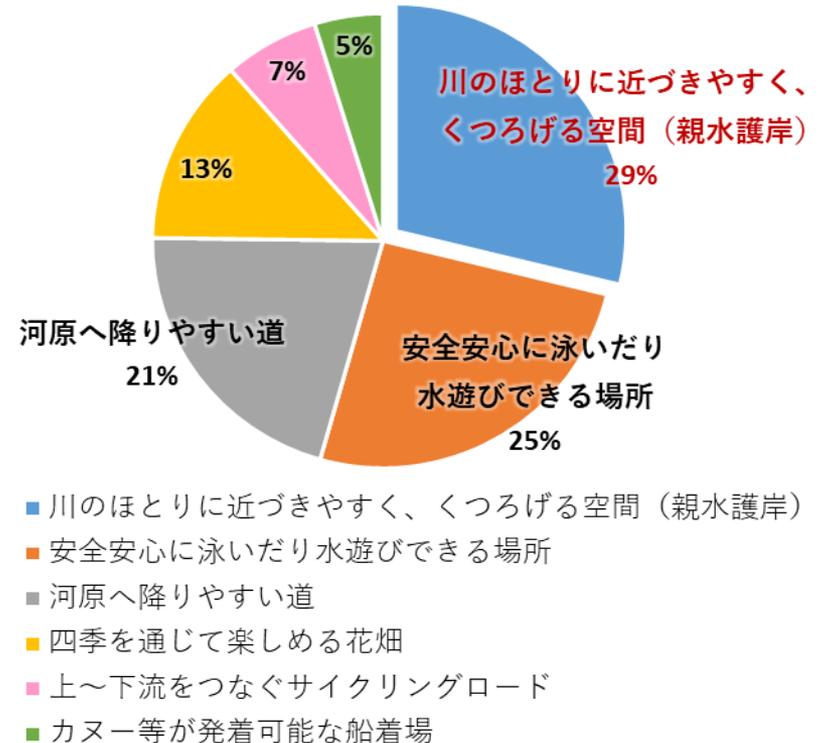
※菜の花まつり時は1人1つのみ(94名)、  
 その他は1人複数回答可とした。(149名)



⇒ トイレやアスレチック、休憩施設の整備についての声が多い

Q. 河川敷の魅力向上のためにあれば良い、改善すべきと思うものは？

※菜の花まつり時は1人1つのみ(94名)、  
 その他は1人複数回答可とした。(149名)



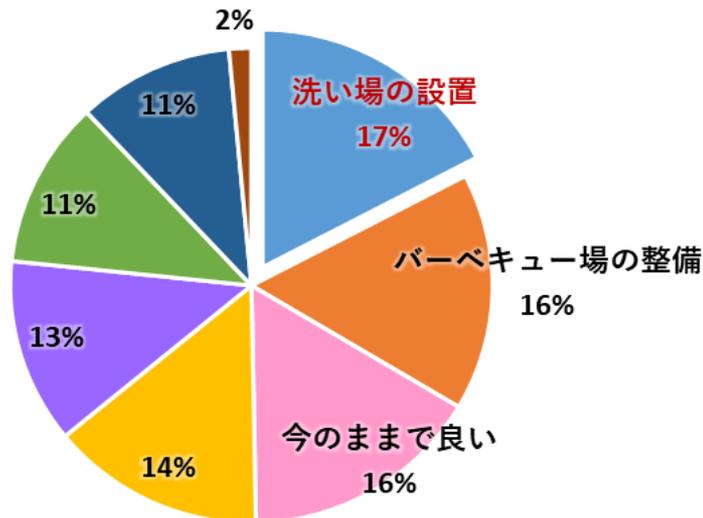
⇒ 川との触れ合いやすさに関する声が多い

## 4. アンケートの結果

### ■かわまちづくりのニーズに関するアンケート結果（現時点）

Q. 河川敷のキャンプ場であれば良い、改善すべきと思うものは？

※菜の花まつり時は1人1つのみ(94名)、  
その他は1人複数回答可とした。(149名)

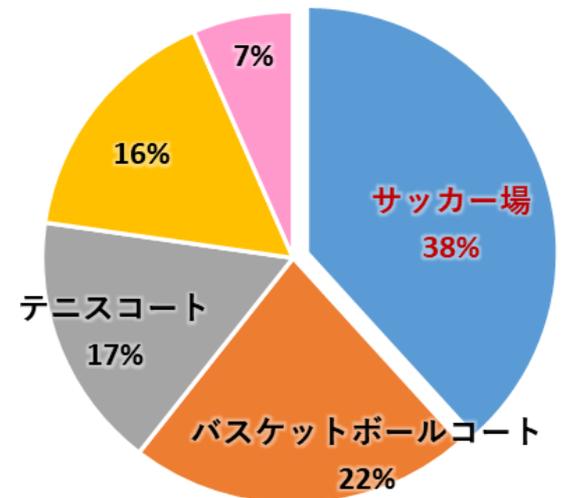


- 洗い場の設置
- 今のままで良い
- 夜間照明
- 電源設備
- バーベキュー場の整備
- 炊事場の設置
- アウトドア利用品の貸出
- シャワー施設

⇒ 洗い場やバーベキュー場の整備を望む声が多い

Q. 河川敷のスポーツ施設であれば良い、改善すべきと思うものは？

※菜の花まつり時は1人1つのみ(94名)、  
その他は1人複数回答可とした。(149名)



- サッカー場
- バスケットボールコート
- テニスコート
- ゲートボール場やパークゴルフ場
- ソフトボール場

⇒ サッカー場やバスケットコートを望む声最も多い

かわまちづくり計画における施策案選定にあたり、以上の結果を参考としました。

## ■ 関係者に対するニーズ把握

以下の主体にヒアリングを行い、かわまちづくりに関するニーズを把握しました。

ヒアリング対象	主なニーズ
四万十川漁業協同組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親水護岸の整備</li> <li>・ 入江の環境改善 （水質改善、泥の浚渫、周囲の樹林伐採 等）</li> <li>・ 水辺へのアクセス路</li> </ul>
かわらっこ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水辺へのアクセス路</li> </ul>
(公財) 四万十市公園管理公社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場</li> <li>・ ヤナギ林付近への水道設置</li> <li>・ 常設トイレの整備</li> <li>・ グラウンドゴルフのコース （利用頻度の低いテニス場や広場を改修）</li> <li>・ 大型犬用のドッグラン</li> </ul>
(公財) 四万十市スポーツ協会 四万十市グラウンド・ゴルフ協会 ※同時にヒアリング実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グラウンドゴルフのコース</li> <li>・ 駐車場</li> <li>・ トイレ</li> <li>・ ベンチ</li> </ul>

## ■ 四万十川かわまちづくりロゴマークの検討について

今後のかわまちづくりに関するイベントや広報等に活用するため、社会実験参加者へのデザイン案募集などを通じて、四万十川かわまちづくりの「ロゴマーク」を検討しています。

### 【ロゴマークの検討手順】

- ①第1回・第2回社会実験での「缶バッジづくり」やその他の機会を通じて、ロゴマークの募集を行う
- ②第3回社会実験で投票を行い、上位10作品程度を決定する
- ③上位作品をもとに適宜デザイン化を行い、ワーキンググループメンバーによる投票で最終案を決定する



缶バッジづくりの様子



缶バッジづくりを通じて集まったデザイン案

### ■ ロゴの事例



菊池市かわまちづくり  
(熊本県菊池市)



かわまちてらす関上  
(宮城県名取市)

開催時期	会議等	内容
令和4年度	7月 第1回 協議会	【説明・報告】かわまちづくりの支援制度・事例、協議会の設立趣旨 【審議】検討体制、基本方針・目標、計画エリア、今後のスケジュール
	10月 第1回 ワーキング	【依頼】施策案の募集 【現地確認】現地視察の実施
	12月 第2回 ワーキング	【意見交換】施策案の募集結果より、当面実施する施策（“推し”施策）を選定
	1月 第3回 ワーキング	【意見交換】“推し”ハード施策の具体化
	2月 第4回 ワーキング	【意見交換】“推し”ソフト施策の具体化
	3月 菜の花まつり（アンケート）	【アンケート】菜の花まつりの来場者・出店者に対し、かわまちづくりに関するニーズを把握
令和5年度	7月 第5回 ワーキング	【意見交換】社会実験の実施メニュー案
	8月 第1回 社会実験	【イベントの実施】ワーキングで挙げられた施策案等の試行を行い課題を把握 【アンケート】社会実験の来場者に対し、かわまちづくりに関するニーズを把握
	8月 四万十川納涼花火大会（アンケート）	【アンケート】花火大会の来場者に対し、かわまちづくりに関するニーズを把握
	9月 第2回 社会実験	【イベントの実施】ワーキングで挙げられた施策案等の試行を行い課題を把握 【アンケート】社会実験の来場者に対し、かわまちづくりに関するニーズを把握
	10月 第2回 協議会	【説明・報告】かわまちづくり計画検討の進捗状況 【審議】かわまちづくり計画の施策案

WG結果等をもとに  
事務局より  
メニュー案提示



▶ 本日